

## 《どうでもいい話、その 523》

### どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

忘年会、新年会シーズンも終わり、これからは飲み会も週1ほどに減ります。新聞記事によると民間外食機関の調査で今シーズン、忘年会と新年会に参加すると答えた人が45%となり過去最高を更新したとのこと。会社が費用を補助する取り組みの他、場所や時間が固定されない職場が多くなり、仲間意識を築きたいとの若い人たちの思いが高まっているようです。それと働き方改革、セクハラ、パワハラ抑制などから昔と比べ、飲み会の雰囲気もよくなっているのではないのでしょうか。私は若い時から酒が好きで、誘われるとホイホイついていきました。最近あまり見かけませんが、昔は飲むと性格が変わる人がいて、泣き上戸、笑い上戸、怒り上戸、説教上戸、さわり上戸などいろいろな上戸がいました。そういえば当時、仲間に泣き上戸がいて、いいかげん酔ってくるとなぜか悲しくなるのです。「なんてオレは可哀そうな人間なんだ、クー、人生この先も真っ暗だー！」とか言いながら泣きわめきます。店の客はシラけた顔になり、店のスタッフも困っているので、なんとかナダめますが、お構いなし。ただ一度だけひと声でピタリと泣きやんだことがあります。それは、客の中のヤーサマふうの人が「ウルセー！」と叫んだときです。このときはどういう訳かひと声で泣きやみました。

新型コロナウイルスによる肺炎が拡大しています。アルコールを飲んで消毒しましょう！

岩波より